

世田谷区

大蔵遺跡の調査成果

2026年

日時

1月 18日
13:30-15:30

講師

橋本 望

(東京都埋蔵文化財センター)

会場

東京都立埋蔵文化財調査センター

定員

90名 ※要事前申込。応募者多数の場合、抽選

参加費

無料

世田谷区大蔵遺跡は、仙川の急崖に面した武蔵野台地の縁辺部に位置する旧石器時代から近世にかけての複合遺跡です。

これまでの発掘調査では、縄文時代の集落跡を主として、縄文時代の陥し穴群や古墳時代の集落跡などが見つかっていました。

令和7年8月まで行われた発掘調査では、過去の調査ではあまり見つかっていなかった旧石器時代の遺物が数多く出土しました。

大蔵遺跡の新たな一面が明らかになった、最新の発掘調査成果をご紹介します。

申込方法

お席に余裕があるため、追加募集をいたします。
追加募集はweb申込み受け付けます。

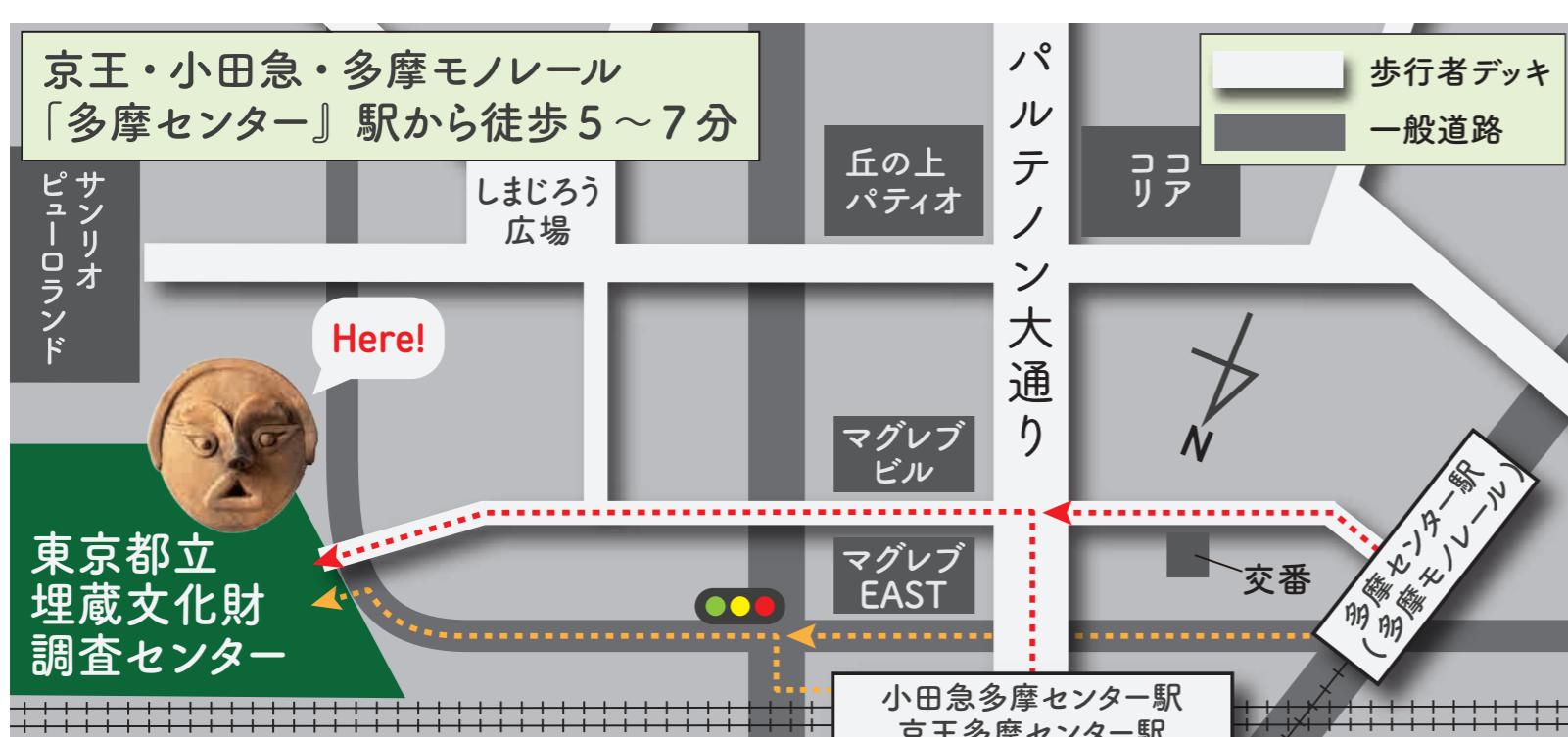
1月 12日(月)必着

[Web申込]

当センターホームページの
「イベント・教室」から
「調査研究員講演会(2)」を開き、
申込フォームよりお申込みください。
右のQRコードからもアクセス可能です。



a: 角錐状石器 b: 土坑墓遺物出土状況
c: 壇穴住居址 d: 水晶製石器



【お問い合わせ】

東京都埋蔵文化財センター
〒206-0033 東京都多摩市落合1-14-2
電話 042-373-5296 広報学芸担当(平日のみ 9:00 - 17:00)
<https://www.tomaibun.jp/>

※発熱や風邪の症状など体調がすぐれない方は来館をお控えください。
※諸事情によりイベントが急遽延期または中止となる場合がございます。
その際は当センターウェブサイト等によりお知らせいたします。
※記録・広報活動への利用のため、イベントの模様を撮影いたします。
撮影した写真の公開時には、ぼかし処理など顔が判別できなくなる適宜の処理を行いますが、ご承知おきの上、お申し込みください。